

今日的な課題

- ・「生きる力」の育成
- ・変化の激しい時代に  
対応する力の育成
- ・自然災害・いじめ対応
- ・「働き方改革」

瑞穂市の方針

豊かな心と未来を切り拓く力を育む教育

感動する心・不屈の心・思いやる心  
見つける力・考える力・創り出す力

- 一人一人に「生きる力」を育む指導
- 学校の教育目標の具現に徹する学校経営

学校の課題

- 学力の向上：確かな学力
  - ・基礎学力の定着
- 仲間づくり
  - ・自己肯定感の涵養
  - ・たからものづくり
  - ・望ましい人間関係の構築

学校の教育目標 「豊かな心を持ち たくましく生きる力のある子」の育成

～ 感謝する心を忘れず、成長と可能性を広げるために挑戦する子 ～

<豊かな心> 感謝する心

- ・誰とでも明るく挨拶ができる心
- ・相手の立場になって考える思いやりの心
- ・生命や人権を尊重する心
- ・自然や美しいものに感動する心

学力の向上  
仲間づくり

<たくましく生きる力> 挑戦する力

- ・確かな学力、学び続ける力
- ・仲間と共に問題解決を図る力
- ・くじけず・最後までやり抜く力
- ・丈夫で健康な心と体を作る力

西小の3つのたからもの = 「あいさつ」・「そうじ」・「まなび」

自分たちの学校生活を、より質が高く、誇れるものにしようとする児童会・委員会活動

- ◎あいさつ : いつでも、どこでも、誰とでも明るく・笑顔であいさつができる姿
- ◎そうじ : 学びの場である校舎に感謝の気持ちをこめて黙々と清掃に打ち込み、きれいにすることを楽しむ姿
- ◎まなび : 意欲をもち主体的に学ぶ姿  
仲間と共に学習することで、学びが広がり深まることで、学ぶことを楽しむ姿

「学力の向上」

仲間とつくる「学びの姿」

◆学力の向上◆ 確かな学力を身に付けるために

<授業づくり>

- ・学習規律の確立  
「聞き方」「話し方」「ノートづくり」の指導
- ・ねらい・課題・評価の一体化
- ・子どもが主体的に学ぶことができる学習活動の創造
- ・基礎基本の定着 ・タブレットの活用

<読書指導>

- ・読書の時間（読み聞かせを含む） ・電子図書の活用
- ・図書館の活用 ・ペア読書 ・親子読書

<家庭学習>学年に応じた指導

- ・ドリル的な学習から自主学习へ

◆研究主題◆

確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ子の育成

～表現することを通して学びを実感できる子を目指して～

<研究内容>

- (1) 単元構想の工夫
  - ①単位時間のねらいを明確にした単元構想
  - ②他学年との系統性を明らかにした単元指導計画
- (2) 授業づくりの工夫
  - ①個の能力に応じた指導、援助の工夫
  - ②対話を通して見方・考え方を身に付ける学習活動
  - ③学びを生かすための終末の工夫

◆特色ある学習活動◆

<総合的な学習の時間：体験学習の充実>

- ・地域の教育力、教材の活用、防災教育の強化
- ・野菜作り体験、米作り体験、花づくり体験

インクルーシブ教育 すべての子どもへ適切な支援を工夫

温かい人間関係づくり 児童と児童 児童と教師

《教師としての指導力向上》

- ・教師自身が力を付ける。…研修主任を中心とした校内研修の充実
- ・生徒指導事例研、ケース会、いじめ防止対策推進委員会等を必要な時にタイムリーに実施する。

自分で考え、仲間と共に学ぶ、自分から働きかけ、仲間と共に創り上げる、自分を律し、仲間と共に鍛える

「仲間づくり」

仲間とつくる「学級のたからもの」

◆仲間と問題解決を図る中で育てる

<正義の確立>

問題を指摘し、話し合い、みんなで問題解決を図る

<文化の創造>

学級全員による学級のたからものづくり

あいさつの日（毎月1日・24日）

<組織として動く>

一人一人がクラスの一員としての自覚を高め、自らの役割を果たす

<主な指導の場>

- 学級目標づくり・学級組織作り → 学級活動・班活動  
→ 係活動、委員会活動 → 常時活動
- なかよし学級遊び：学級・学年間で異学年交流。  
「遊び」を企画し運営する活動を通して、受動的な姿から能動的な姿を生み出す
- 行事等
  - ・運動会：学年種目・学年部種目の取組  
全学年一斉開催
  - ・宿泊を伴う研修、社会見学など
  - ・「6年生を送る会」を、次期リーダーとなる5年生が主体となって企画運営、各学年発表
  - 人権教育「ひびきあいの日」  
学級宣言「かがやき見つけ・いじめ防止」
  - 卒業式・6年生を送る会  
6年生からの伝統・たからものの継承
  - 特別支援学級（学校）児童との交流活動  
居住地校交流 通常学級での交流授業

困っている子へ温かい接し方ができる

教師と保護者 教師と教師

《地域・家庭の教育力の活用》

- ・地域にある教育力（専門的な知識や技能）の積極的な活用
- ・学校運営協議会による取組への参加依頼
- ・地域貢献活動